



令和2年度
(2020年度)

沖縄県立芸術大学 造形芸術研究科

研究生出願要項

(外国人留学生)

造形芸術研究科

2020 年度

沖縄県立芸術大学造形芸術研究科
研究生出願要項
(外国人留学生)

本学において、研究生（外国人留学生）として特定の専門事項について研究指導を志願する者は、次により出願すること。

(前期：2020年4月入学)

(後期：2020年10月入学)

- 1 研究期間
- | | | | |
|--------------|------------|---|------------|
| 1 個学期 (前期) | 2020年4月1日 | ～ | 2020年9月30日 |
| (後期) | 2020年10月1日 | ～ | 2021年3月31日 |
| 2 個学期 (前期入学) | 2020年4月1日 | ～ | 2021年3月31日 |
| (後期入学) | 2020年10月1日 | ～ | 2021年9月30日 |

2 出願資格

- (1) 大学院修士課程若しくは前期博士課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者
- (2) 外国において大学院修士課程若しくは前期博士課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

3 出願期間

前期 (2020年4月入学) : 2019年11月1日(金)～2019年12月1日(日)までの郵便局消印のあるもの。

後期 (2020年10月入学) : 2020年4月8日(水)～2020年4月30日(木)までの郵便局消印のあるもの。

* 願書の受付はすべて「書留郵便」で「速達」による郵送とし、『造形芸術研究科研究生入学願書在中』と朱書すること。

4 出願書類

■ 提出書類一覧

提出書類	注意事項等
研究生願書	・ 本学所定様式 ※すべての欄を日本語で記入。
履歴書	・ 本学所定様式 ※必要事項を日本語で記入。
修了証明書又は 修了見込み証明書	・ 出身大学又は最終出身学校からの証明書 ※厳封したもの ※本学の修了者または修了見込者は提出不要
成績証明書	・ 出身大学又は最終出身学校からの証明書 ※厳封したもの ※本学の修了者または修了見込者は提出不要

旅券の写し	・旅券の写し（ただし、出願時に提出できない場合は、入学手続き時に提出可）				
日本語能力証明書又は学習した機関による成績証明書	日本語能力試験〈N3以上〉や日本留学試験〈日本語〉など公的機関又は学習した機関による証明書 比較芸術学専修に出願する場合は、日本語能力試験〈N2〉レベルを有すること。 ※証明書は研究生の出願締切前、2年間以内のものとする。				
作品資料等	<table border="1"> <tr> <td>工芸専修 デザイン専修 絵画専修 彫刻専修</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 作品資料を提出すること。 ※専修により作品資料等を追加で提出が必要となる場合があるので、事前に志望分野の専修学科室に問い合わせること。 ※提出した作品資料は返送するので、以下の入学料考査料領収書送付用返信用封筒とは別に返信用切手・着払伝票等を同封すること。 同封が無い場合は本学において廃棄する。 </td> </tr> <tr> <td>比較芸術学専修</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 修士論文の写し又は、修士研究の写し 「小論文（研究テーマについて）」を3,000字程度 ※A4版縦・横書き・日本語で提出すること。 ※提出された修士論文等の写し、小論文は返却せず、入学考査後に大学にて破棄する。 </td> </tr> </table>	工芸専修 デザイン専修 絵画専修 彫刻専修	<ul style="list-style-type: none"> 作品資料を提出すること。 ※専修により作品資料等を追加で提出が必要となる場合があるので、事前に志望分野の専修学科室に問い合わせること。 ※提出した作品資料は返送するので、以下の入学料考査料領収書送付用返信用封筒とは別に返信用切手・着払伝票等を同封すること。 同封が無い場合は本学において廃棄する。 	比較芸術学専修	<ul style="list-style-type: none"> 修士論文の写し又は、修士研究の写し 「小論文（研究テーマについて）」を3,000字程度 ※A4版縦・横書き・日本語で提出すること。 ※提出された修士論文等の写し、小論文は返却せず、入学考査後に大学にて破棄する。
工芸専修 デザイン専修 絵画専修 彫刻専修	<ul style="list-style-type: none"> 作品資料を提出すること。 ※専修により作品資料等を追加で提出が必要となる場合があるので、事前に志望分野の専修学科室に問い合わせること。 ※提出した作品資料は返送するので、以下の入学料考査料領収書送付用返信用封筒とは別に返信用切手・着払伝票等を同封すること。 同封が無い場合は本学において廃棄する。 				
比較芸術学専修	<ul style="list-style-type: none"> 修士論文の写し又は、修士研究の写し 「小論文（研究テーマについて）」を3,000字程度 ※A4版縦・横書き・日本語で提出すること。 ※提出された修士論文等の写し、小論文は返却せず、入学考査後に大学にて破棄する。 				
入学考査料	<ul style="list-style-type: none"> 9,800円 ※9,800円分の郵便局が発行する普通為替証書を添付 ※指定受取人欄、払渡局欄等一切記入しないこと。 				
領収書・領収書原符	<ul style="list-style-type: none"> 様式第25号 ※「納入義務者住所氏名」欄に住所氏名を記入すること。（2箇所） 				
入学料考査料領収書送付用返信用封筒	・市販の封筒に通知先住所、氏名、郵便番号を明記し、定額の切手を張付けたもの。（入学考査料領収証送付用）				
住民票抄本等（該当者のみ）	・県内居住者は入学料の額が軽減されるので、入学の日（前期4月1日又は、後期10月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有することを証明する本人、又は、配偶者、一親等親族の住民票抄本等を提出。				

出願等の諸注意

- (1) 出願書類に不備、記載漏れのある場合は、受理しない。
- (2) 日本語以外の言語で提出する出願書類については、必ず日本語訳をつけること。
- (3) 研究生願書等の記載事項に虚偽の記入がある場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- (4) 既納の入学考査料は返還しない。
- (5) 出願前に希望専修に連絡し、希望指導教員へ必ず確認を行い、出願書類の希望指導教員欄に記載すること。

専修名	電話番号（※学科室）	E-mail
工芸専修	098-894-6255	senshoku@okigei.ac.jp
デザイン専修	098-882-5072	design@okigei.ac.jp
絵画専修	098-882-5049	kaiga@okigei.ac.jp
彫刻専修	098-882-5046	sculp@okigei.ac.jp
比較芸術学専修		geijutsu@okigei.ac.jp

5 郵送先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
 沖縄県立芸術大学 教務学生課（造形芸術研究科）
 TEL（098）882-5058

6 合格者の発表

提出書類等により合格者を決定し、本人あて通知する。

(前期：12月下旬～1月上旬 後期：5月下旬～6月上旬)

電話、電報等による可否の照会には応じない。

7 入学手続等

外国人留学生については、日本国の在留資格を必ず取得すること。

※入国管理局への入国手続の際に、入学許可証及び在留資格認定証明書が必要となることから、入学許可証を必要な場合は、早めの手続きを済ませておくことが望ましい。

(1) 手続期間 前期：2020年3月23日(月)まで

後期：2020年9月24日(木)まで

(2) 納付金の納入

① 入学料 県内居住者 84,600円、その他の者 153,600円

② 保険料 (任意) 保険加入期間は研究期間である。ただし、保険料は1年単位のため、半期の場合でも1年分の保険料を支払うこと。

・ 学生教育研究災害傷害保険料 1,000円 (1年分)

・ 学研災付帯賠償責任保険料 340円 (1年分)

納入期間 前期：2020年3月23日(月)まで

後期：2020年9月24日(木)まで

※県内居住者とは、各号いずれかに該当する者をいう。

(1) 入学の日 (前期4月1日、後期10月1日) の1年以前から引き続き県内に住所を有する者

(2) 入学の日 (前期4月1日、後期10月1日) の1年以前から引き続き県内に住所を有する配偶者又は1親等の親族のある者

③ 聴講料 1個学期：178,200円 2個学期：356,400円

(但し、学期の途中で入学を許可された者については、月額29,700円に研究期間の月数を乗じて得た額)

納入期間 前期：2020年4月1日～4月30日まで

後期：2020年10月1日～10月31日まで

※聴講料は、本学が発行する納入通知書にて指定する金融機関で納入すること。

納入期限が、土・日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その翌日までに納入すること。

※在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。

※研究期間が2個学期の場合は、徴収を2回(前期と後期)にわけて徴収する。

(3) 手続場所 沖縄県立芸術大学 教務学生課 TEL (098) 882-5058

(4) 留意事項

① 前学期及び後学期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退した者として取扱う。

② いったん納入した入学料、聴講料はいかなる理由があっても返還しない。

③ 職務を持つものは、所属長の承諾書(任意の様式)を必ず提出すること。

受付番号

研 究 生 願 書

令和 年 月 日

ふりがな 氏 名	印	写真貼り付け 4×3cm ・ 上半身、脱帽、 正面 ・ 出願前3か月 以内
生 年 月 日	年 月 日生 男・女	
現 住 所	〒 TEL	
本 籍		
出身大学又は 最終出身学校	大学 大学院 研究科 課程 専攻 専修 年 月 修了・修了見込み	
勤 務 先	〒 TEL	
志望研究分野	専攻 専修 研究室	
希望指導教員		
研 究 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日	
備 考		

研究計画書

[研究 題目]

[研究 計画]

年 月 日

本人氏名

印

履 歴 書

年	月	学 歴 (高校卒業以降)
年	月	職 歴
年	月	業 績

記載事項に、間違いありません。

年 月 日

本人氏名

印

研究期間延長願

年 月 日

沖縄県立芸術大学長 殿

造形芸術研究科 専攻 専修研究生

研究生番号

ふりがな

氏 名 印

生 年 月 日 年 月 日生

下記の理由により研究期間を延長したいので、ご許可くださるようお願いいたします。

記

延長期間	年 月 日から 年 月 日までの 月間
延長の理由	別紙のとおり
既に許可された期間	年 月 日から 年 月 日までの 月間

(注)1 この願書は提出する前に、指導教員の所感と指導教員及び専修主任の署名及び捺印をもらうこと。

2 この願書は、現在の期間の終了する1か月前までに教務学生課へ提出すること。

3 研究生は、2年を超えて在学することはできない。

研究期間を延長する理由(詳細に記載すること)

指導教員所感

	指導教員	専修主任
署名及び捺印	印	印

領 収 書						
領収書番号	第 号	調定番号	第 号			
納入義務者 住所 氏名						
会計年度	平成 3 1 年度	一般会計歳入				
金額	百	拾	万	千	百	拾
			¥	9	8	0
					円	0
内 訳						
種 別	摘 要					金 額
教育手数料	県立芸大入学考査料 造形芸術研究科 (科目等履修生)					9,800円
	普通為替証書 番号:					
上記の金額 令和 年 月 日領収しました。						
沖縄県立芸術大学						
出納員						

領収書原符						
領収書番号	第 号	調定番号	第 号			
納入義務者 住所 氏名						
会計年度	平成 3 1 年度	一般会計歳入				
金額	百	拾	万	千	百	拾
			¥	9	8	0
					円	0
内 訳						
種 別	摘 要					金 額
教育手数料	県立芸大入学考査料 造形芸術研究科 (科目等履修生)					9,800円
	普通為替証書 番号:					
上記の金額 令和 年 月 日						
領収済印 払込書により令和 年 月 日						
指定 (指定代理、収納代理) 金融機関						

切
り
離
さ
な
い
こ
と

1. 納入義務者住所氏名欄に (原符とも) 志願者住所氏名を記入すること。
2. その他の欄には記入しないこと。
3. 本領収書、領収書原符は銀行用紙ではありません。

領 収 書						
領収書番号	第 号	調定番号	第 号			
納入義務者 住所 氏名						
会計年度	令和 2 年度	一般会計歳入				
金額	百	拾	万	千	百	拾
			¥ 9	8	0	0
内 訳						
種 別	摘 要					金 額
教育手数料	県立芸大入学考査料 造形芸術研究科 (科目等履修生)					9,800円
	普通為替証書 番号:					
上記の金額 平成 年 月 日領収しました。						
沖縄県立芸術大学						
出納員						

領収書原符						
領収書番号	第 号	調定番号	第 号			
納入義務者 住所 氏名						
会計年度	令和 2 年度	一般会計歳入				
金額	百	拾	万	千	百	拾
			¥ 9	8	0	0
内 訳						
種 別	摘 要					金 額
教育手数料	県立芸大入学考査料 造形芸術研究科 (科目等履修生)					9,800円
	普通為替証書 番号:					
上記の金額 平成 年 月 日						
領収済印 払込書により平成 年 月 日						
指定(指定代理、収納代理)金融機関						

切
り
離
さ
な
い
こ
と

1. 納入義務者住所氏名欄に(原符とも)志願者住所氏名を記入すること。
2. その他の欄には記入しないこと。
3. 本領収書、領収書原符は銀行用紙ではありません。